



令和8年度全国学力・学習状況調査の 結果を発表します

文部科学省から発表された令和8年度全国学力・学習状況調査の結果のうち、岡山市の結果についてお知らせします。

1 内 容

今回お知らせする調査と対象は以下のとおりです。詳細は別紙にてご確認ください。

●令和8年度全国学力・学習状況調査

- ・全国の国・公・私立学校の小学校・義務教育学校(前期課程)第6学年
- ・全国の国・公・私立学校の中学校第3学年及び義務教育学校(後期課程)第9学年

本調査における教科に関する調査の「偏差値・IRT スコア」「無解答率」「記述式問題の平均正答率」及び「自分自身や学校生活、学習等に関する質問調査」の結果をまとめています。

調査結果から児童生徒の学力や学習状況を把握し、学校における児童生徒への指導の充実や学習状況の改善等に役立ててまいります。

2 留意事項

発表内容については、文部科学省の通知により、全国一律の公表日時が以下のとおり示されているため、それより前に報道されることのないようお願いいたします。

テレビ・ラジオ・インターネット : 8月3日(月)17:00解禁
新聞 : 8月4日(火)朝刊解禁

【問い合わせ先】

岡山市 教育・学校指導課 佐藤美・坪井・佐藤泰

直通086-803-1591 内線3843

令和8年度全国学力・学習状況調査【岡山市の結果概要】

岡山市教育委員会事務局学校教育部学校指導課

1 目 的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 実施日

(1) 教科に関する調査

- ・国語、算数・数学：令和8年4月23日（木）
- ・中学校英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」：令和8年4月20日（月）～23日（木）
- ・中学校英語「話すこと」：令和8年4月24日（金）～5月29日（金）

(2) 質問調査

- ・児童質問調査：令和8年4月24日（金）～5月8日（金）
- ・生徒質問調査：令和8年4月20日（月）～23日（木）
- ・学校質問調査：令和8年4月 1日（水）～17日（金）

3 対 象

小学校第6学年及び義務教育学校前期課程第6学年・中学校第3学年及び義務教育学校後期課程第9学年

4 調査内容

(1) 教科に関する調査（小学校…国語・算数、中学校…国語・数学・英語）

「知識」「活用」を一体的に問う問題

- 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等に関わる内容
- 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

(2) 質問調査

児童生徒に対する調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

学校に対する調査

指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

5 実施状況

校種区分	対象校	実施校	児童生徒数
岡山市立小学校	86 校	86 校	5,510 名
岡山市立中学校	38 校	38 校	5,013 名

6 教科に関する調査の結果概要

※ 表中の()は、令和7年度の結果。

【偏差値、IRT スコア】

- ・ 小学校国語、中学校国語・数学は全国平均レベルの学力が身に付いている。
- ・ 小学校算数、中学校英語は全国平均よりやや低い。

実施年度	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語 (IRTスコア)
令和8年度	50 (50)	49 (50)	50 (50)	50 (50)	496 (－)

※ 中学校英語は公開問題の結果から算出。令和7年度は未実施のため(－)で表示。
※ IRT スコアは、IRT (項目反応理論) に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定したもの。中学校英語の全国の平均 IRT スコアは 499。

【無解答率】

- ・ 小学校国語の無解答率が全国より低い。
- ・ 小学校国語以外の無解答率が全国より高い。

実施年度	小学校				中学校					
	国語	全国との差	算数	全国との差	国語	全国との差	数学	全国との差	英語	全国との差
令和8年度	3.3 (3.1)	▲0.1 (▲0.2)	3.4 (3.9)	0.2 (0.3)	5.6 (6.8)	0.8 (▲0.1)	11.5 (11.3)	1.1 (0.7)	3.8 (－)	0.4 (－)

【記述式問題の平均正答率】

- ・ 全教科について、記述式問題の平均正答率が全国より低い。

実施年度	小学校				中学校					
	国語	全国との差	算数	全国との差	国語	全国との差	数学	全国との差	英語	全国との差
令和8年度	53.8 (58.0)	▲1.1 (▲0.8)	47.2 (36.1)	▲1.3 (1.2)	45.0 (25.3)	▲0.5 (0)	38.9 (39.6)	▲0.2 (0)	37.0 (－)	▲2.8 (－)

7 児童生徒質問調査の結果概要

- ・ 児童生徒は、自分自身の長所や強みを認識できており、自己肯定感が高いことが分かる。
- ・ 児童生徒は、友達と良好な関係を築くことができている、先生との関係や学校生活に対して肯定的に捉えている。
- ・ 「自分で学び方を工夫する力」や「課題を立てて情報を整理・発表すること」に課題がある。
- ・ 小学校においては、授業で学んだことが役に立つと感じてはいるが、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることに課題がある。

質問項目			小学校		中学校	
			岡山市	全国との差	岡山市	全国との差
に 自 関 分 す 身 る こ と や 学 校 校 生 生 活	自分には、よいところがあると思う		88.8 (88.2)	3.2 (1.3)	86.9 (88.2)	2.9 (2.0)
	将来の夢や目標を持っている		79.6 (79.0)	▲2.2 (▲4.1)	65.8 (65.9)	▲1.8 (▲1.6)
	友達関係に満足している		91.4 (92.1)	0.3 (0.4)	91.3 (91.7)	0.1 (0.3)
	学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている		85.1 (83.8)	▲0.6 (▲1.1)	86.6 (83.3)	▲0.4 (▲1.4)
	先生はよいところを認めてくれている		94.1 (94.0)	2.7 (1.8)	93.1 (92.4)	2.2 (0.2)
学 習 に 関 す る こ と	授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	国語	90.6 (90.4)	0.2 (0)	88.0 (87.1)	▲0.2 (▲1.2)
		算数 数学	91.5 (90.9)	0.5 (▲0.7)	78.1 (75.3)	1.6 (0.1)
	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている		75.9 (78.0)	▲3.5 (▲3.7)	74.5 (73.5)	▲3.7 (▲4.0)
	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる		76.5 (79.1)	▲3.4 (▲3.2)	80.1 (78.8)	▲0.7 (▲0.7)
	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思う		78.3 (80.8)	▲2.5 (▲1.7)	78.1 (74.3)	0.1 (▲0.5)
そ の 他	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている		88.1 (86.9)	0.8 (▲0.5)	87.0 (83.6)	1.8 (▲0.2)
	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う		77.4 (80.0)	▲2.7 (▲1.3)	72.2 (76.4)	▲0.1 (1.1)

※ 表中の()は、令和7年度の結果。